



文化服装学院（ファッション高度専門士科）と 米国 VF コーポレーションとのコラボレーション 最終発表会で優勝者決定！！

去る9月4日（火）に、文化服装学院（ファッション高度専門士科）とVFコーポレーション（以下、VF社）とのコラボレーションにおける最終発表会が、学校法人文化学園国際会議室にて開催されました。アメリカからVF社のSteve Zades 副社長（グローバル改革関係担当）、Lee Japanの荻原圭太企画生産第2部長代行を始め、4名を迎えて行われました。ラングラー部門は現代の男らしさを追求し、モデルに着せて発表。アウトドアのナパピリは3Dソフトを使って視覚的にデザインを発表しました。Steve副社長からは、「両ブランド共に斬新なデザインと技術が高く評価され、それぞれの優れた才能を更に高めるように」と激励されました。

2ブランドの優勝者は下記の通りです。

Wrangler 部門

優勝者:4年1組 鹿島 夢奈さん、原田 真帆さん、
助川 幸妃さん

テーマ: Un-Convention

Napapijri 部門

優勝者:3年1組 伊藤 大河さん

テーマ: Utility



左、右上：VF社の方々へのプレゼン 右下：表彰式の様子

文部科学省委託事業

8年連続で本機構の企画提案が採択！！

実践的な社会人育成プログラムの構築を目的とした文部科学省委託事業「専修学校による地域産業中核的専門人材養成事業」（ファッション分野）において、本機構の企画提案が、同省より採択されました。

平成23年度からスタートした同委託事業の公募に対し、本機構では積極的に企画競争に参加してきており、今回で8年連続受託することとなりました。

今回の企画提案では、産官学の連携によるファッション人材のあり方について検討を行い、日本全体のファッション教育における指針を提言する人材育成協議会を確立し、業界の発展に寄与することを目的に3年度計画を進めていく所存です。

また、一般社団法人東京都専修学校各種学校協会が、同じく文部科学省から委託を受けている「東京都におけるグローバル化対応推進支援事業」に対し、本機構・文化服装学院・文化外国語専門学校が企画推進に協力していくことも決定しました。この事業では、外国人留学生の戦略的受け入れに向けた体制整備をテーマとし、本学は就職支援に関わるモデル事業を実践していくことを計画しています。

Tokyo 新人デザイナーファッション大賞 アマチュア部門 最終審査会 開催

去る9月12日（水）学校法人文化学園スペース21にて、Tokyo 新人デザイナーファッション大賞アマチュア部門最終審査会が開催されました。最終審査会では、田山淳朗氏、高島一精氏、江角泰俊氏、青木規子氏、児島幹規氏の5名の審査員に対し、候補者が自由にプレゼンテーションを行い、テーマの表現力、デザインの独創性と先進性、パターンと縫製の完成度で審査されました。学校法人文化学園からは、文化ファッション大学院大学のペンウォンシリ ペンワディーさんが最終審査に臨みました。



審査員に対し、作品をプレゼンするペンウォンシリさん

最終審査の結果は、10月17日（水）渋谷ヒカリエで行われる結果発表ショーにて公表されます。お楽しみに！！